

3月市議会が始まります

2024年度の予算を決める3月議会は、2月22日～3月18日の日程です。提案される予算の一部を紹介します。

●**小中学校体育館空調設備設置**（令和6年中学校、7年小学校に整備）16億

●**給食室へのエアコン設置**（令和6年は小学校、7年に中学校）2・6億円（13年リース）

●**シルバーパス実証実験**（南部地域のワニパスにおいて、高齢者や運転免許返納者が割引運賃で乗れる制度の実験）：238万円

●**公立中学校標準制服導入事業**（令和7年より、既存制服に追加する新たな選択肢として、「柏市標準服」



裏面には、「小中一貫校（義務教育学校）」について



わたべ和子
事務所
☎7178-5155



ひらの光一
事務所
☎7145-9672



武藤みつえ
事務所
☎7170-6112



田口やすひろ
事務所
☎7163-8155

を導入（令和6年5月以降に、生徒500人に無償で制服を配布し、検討に参加してもらう）1387万円

●**近隣センター改修**（高田・増尾近隣センター改修、エレベーター未設置の施設への設置可能性調査）4・1億円

●**小中学校・幼稚園・保育園の給食費を値上げし、値上げした全額を助成**

5・5億円



給食の食材費は保護者負担になっていますが、物価高騰の中、これまで市は食材費の高騰分を補助してきました。今回は給食費を値上げし、値上げ分を市が助成するとしています。しかし給食費そのものを値上げすると、助成がなくなった時に大幅値上げになってしまいます。県内近隣市では市川に続き浦安も4月から給食費が無料になります。柏市は給食費無償化の流れに逆行しています。

●**小中一貫校の整備**（柏中の敷地内に旭東小・第一小を移転し、小中一貫の義務教育学校を整備1・8億円（日本共産党はマンモス校になる小中一貫校には反対の立場です。詳しくは裏面をご覧ください）

●**そごう跡地買い取りについて**
旧そごう跡地の買い取りの予算も、

3月柏市議会日程

- 2月22日（木）市議会開会
 請願締切（17時）
- 2月29日（木）～3月11日（月）
 質疑並びに一般質問
- 3月12日（火）教育子供委員会
 総務市民委員会
- 13日（水）健康福祉委員会
 建設経済委員会
- 18日（月）議案等採決 閉会

補正予算で計上される予定です。柏駅周辺のまちづくりをどうしていくかは、徹底した情報公開の下、市民を交えて議論して、市民の合意納得のもとに進めるべきです。

新たな市民負担増は許せません

柏市は新年度から国民健康保険料を1人平均8500円（年）引き上げ、しかも6年連続値上げしようとしています。介護保険の基準額は月5600円から5800円に引き上げられようとしています。介護保険の基金（ため込み金）34億円を取り崩して保険料の据え置くことを求めます。



強引すぎる小中一貫校

保護者などの意見より予算が先とは

太田市長が昨年9月議会で「2028年（令和10年）4月に開校をめざす」と突然発表した9年制の義務教育学校（小中一貫校）問題。弊害が多いマンモス校（柏中・第1小・旭東小を統廃合、スタート時1400人、ピーク時2000人）をわざわざつくるといふ計画もさることながら、その強引な進め方に市議会議員の間にも批判が広がっています。

教育委員会は1月28日から6月6日までに17回開催する計画で「保護者・地域住民説明会」をスタートさせたばかりですが、2月22日から始まる市議会で審議・議決される新年度予算案には2年間で5億9300万円の校舍設計予算がすでに入っています。教育政策審議会での審議も始まったばかりなのに、その「答申」も受けずに市議会での予算議決を先行させようとしています。文字通り「結論先にありき」です。



保護者に配られたリーフの一部

統廃合は子どもにリスク

90人超の参加で緊急学習会

2月17日、中央公民館の講堂いっぱいの参加で「柏市の小中一貫校を考える緊急学習会」が柏革新懇の主催で開かれました。



講師の山本由美さん（和光大学）、山中真弓さん（日本共産党つくば市議）の話を聞き、柏市がつくろうとしている「大規模・小中一貫校」の問題点が浮き彫りになりました。

山本教授は、小中一貫校と普通の小中学校を比較した児童生徒の大規模アンケート調査の中間集計でも「驚くべき結果が」出ており、統廃合の手段に使われている小中一貫校は「子どもの成長・発達にリスク」と強調。つくば市の山中市議は、運動会は学年ごと、入学式は分割して何回も、図書館の本が週1回しか借りられないなどマンモス一貫校の「ドタバタ」をリアルに報告。「教育日本一」をめざしたつくば市ですが、「不登校日本一の茨城県。つくば市がその中で1番になった」と、子どもたちを犠牲にした統廃合を批判しました。

3月市議会の共産党議員の質問日程と主な質問予定項目

※質問開始時間はあくまで予定であり、早まる可能性があります。

わたべ和子議員 1日(金)13時

【代表質問】○地域防災計画の見直しと避難所の充実 ○会計年度任用職員の待遇改善 ○職員給与の男女差解消 ○市内全域へのコミュニティバスの実現 ○高齢者お出かけ支援(シルバーパス)早期導入 ○高齢者の補聴器導入助成 ○国民健康保険料や介護保険料引き上げの撤回 ○保育園待機児童解消と保育の質の向上 ○柏市独自の給付型奨学金制度導入 ○税や保険料の滞納対策 ○小中一貫教育の見直し ○学校給食の無償化を求める ○拙速な旧そごう跡地取得は見直しを 等

田口やすひろ議員6日(水)14時10分

○能登半島地震から学ぶ災害対策(地域防災計画 危機管理部のあり方など) ○教育行政(小中一貫大規模校問題点、教員不祥事、柏市立中学校統一制服、沼南地域小中学校の給食自校方式導入、民主主義を培う教育など) ○交通および福祉政策 等

武藤みつえ議員 7日(木)13時

○国民健康保険料の値上げは中止を ○介護保険料の値上げは中止を ○マイナ保険証の強制ではなく国保証の存続を ○食料自給率を上げるための農業支援 等

ひらの光一議員 7日(木)14時10分

○なぜ弊害が明らかかなマンモス校・義務教育学校をつくるのか ○柏市による違法な取り立てが繰り返されるのはなぜか ○柏市の水道と豊四季台団地の専用水道 ○柏駅南口にエレベーター・エスカレーターを ○篠籠田の浸水被害対策 ○原発とオスプレイ 等